

研究課題名	多施設共同乳癌データベースによる乳癌の悪性度評価に関する観察研究
研究責任者名	広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 講師 重松 英朗
当院研究責任者	広島市立北部医療センター安佐市民病院 乳腺外科 主任部長 恵美 純子
研究期間	許可日 ~2031年3月31日
対象者	2010年4月から2030年3月の間に、広島大学病院乳腺外科および共同研究機関で治療を受けた乳がん患者さん。
意義・目的	乳がん研究に利用可能なデータベースは単施設で作成されており、多施設で利用可能なデータベースは存在しません。広島県内のがん診療連携拠点病院が連携して大規模な共同データベースを作成することにより、乳がんの悪性度評価、予後の把握が可能となります。研究結果を各施設へのフィードバックを行うことにより、広島県全体の乳がん臨床の向上を図ることを目的として、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は背景因子（年齢、家族歴、被爆歴、検診受診歴など）、臨床検査所見、病理組織学的所見、画像所見、治療内容、治療有害事象、予後情報などです。（個人を特定可能な情報は解析に用いません） また、この研究のために集めたデータは、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを「データの二次利用」といいます。データの二次利用の際には、改めて倫理審査委員会で承認を受けて承認後、研究機関の長から実施の許可を得てから使用します。その際は、現在ご覧いただいている当院のホームページ （診療情報を集めて行う臨床研究（観察研究等）に関するお知らせとお願い） https://www.asa-hosp.city.hiroshima.jp/hospital/ethics-committee/notices/ へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。
利用または提供を開始する日：実施許可日（2015年3月26日）	
研究代表機関	広島大学 研究責任者名 重松 英朗・研究機関の長：田中 純子
共同研究機関	県立広島病院 研究責任者名：平岡 恵美子・研究機関の長：板本 敏行 広島市立北部医療センター安佐市民病院 研究責任者名：恵美 純子・研究機関の長：永田 信二 JA 広島総合病院 研究責任者名：梶谷 桂子・研究機関の長：石田 和史 JA 尾道総合病院 研究責任者名：橋詰 淳司・研究機関の長：田中 信治 呉医療センター中国がんセンター 研究責任者名：吉山 知幸・研究機関の長：繁田 正信 東広島医療センター 研究責任者名：佐々田 達成・研究機関の長：柴田 諭 広島大学および共同研究機関で構成される解析チーム（研究責任者 重松英朗）が解析します。

試料・情報の管理責任者

広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 講師 重松英朗

個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。あなたの個人情報は対象者を識別できないように個人情報を加工しますので、個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

問合せ・苦情等の窓口

〒731-0293 広島市安佐北区亀山南1丁目2-1 Tel : 082-815-5211 (代表)

広島市立北部医療センター安佐市民病院 乳腺外科 主任部長 恵美 純子